

～姉妹都市スポーツ交流～ 矢板たかはらマラソン大会

姉妹都市の栃木県矢板市と笠間市は、毎年、お互いのマラソン大会に参加して交流を深めています。11月9日に行われた「矢板たかはらマラソン大会」には、笠間市内の小中学生と一般の皆さん合わせて33人が参加し、気持ちのよい汗を流しました。鎌倉時代に笠間城を築いた笠間時朝と、当時の矢板城主だった塩谷朝業が親子であったことが縁で、昭和55年、姉妹都市の盟約を結んでいます。

入賞者：成田敏勝さん、山口泰広さん、
小西哲也さん



矢板たかはらマラソン大会に参加した笠間市の選手団

笠間市消防団 岩間支団第1分団が 県央地区操法大会で優勝

- ◆第59回茨城県消防ポンプ操法競技大会県央地区大会【優勝】(9/27・県立消防学校)
- ◆自治体消防制度60周年記念茨城県消防ポンプ操法大会中央大会【4位入賞】(11/15・県立消防学校)

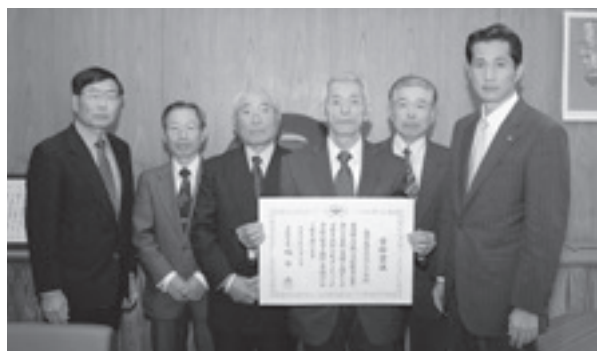
指揮者：平沢 孝さん
1番員：藤枝 諭さん
2番員：成田 崇さん
3番員：飯田 正弘さん
4番員：飯田 真司さん
補助員：熊岡 丈博さん



自治体消防制度60周年記念大会で入賞を果たした岩間支団第1分団のメンバー

笠間市岩間吉岡防犯パトロール隊 学校安全ボランティア活動で 文部科学大臣奨励賞を受賞

平成20年度学校安全ボランティア活動奨励賞の表彰式が、11月25日、文部科学省旧文部省庁舎（東京都千代田区霞ヶ関）で行われ、笠間市岩間吉岡防犯パトロール隊（代表：島田幸作さん）が栄えある賞を受賞しました。この賞は、子どもたちの安心・安全な学校教育のために、優れた活動を行っている全国の団体をたたえるもの。同パトロール隊は、吉岡地区の通学路を「あいさつロード」と名付け、小中学生の「あいさつ・声かけ運動」や登下校指導を行っているほか、地域全体の取り組みとして、交通安全指導車による巡回指導や、警察・学校と連携した夜間パトロールを実施しています。



山口市長に受賞の喜びを伝える岩間吉岡防犯パトロール隊の皆さん

ま ち の
話 題

女性ならではの能力発揮を！ 初の女性消防団員19人が入団

笠間市消防団（岡野清右エ門団長）に初の女性消防団員が入団し、12月1日、消防本部で入団式が行われました。入団したのは、公募で集まった女性19人。主に、広報活動や救命講習会の運営、災害弱者への予防指導などを行います。入団式では、辞令交付の後、岡野団長訓示や山口市長あいさつ、石崎議長来賓あいさつに引き続き、女性団員を代表して近藤律子さん（下市毛）が団員としての決意を宣誓しました。女性ならではの能力を発揮し、今後の活躍が大いに期待されます。



笠間市消防団に入団した女性消防団員

更生保護に尽力 磯山 陽子さんに法務大臣から感謝状

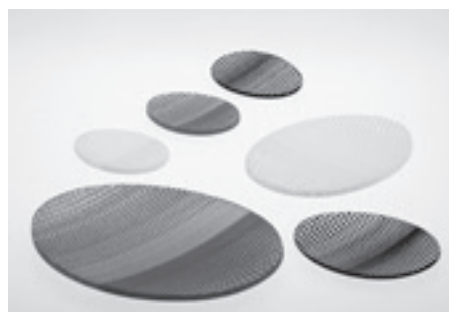
犯罪や非行の防止に対する意欲と奉仕の精神をもって、非行少年等の更生保護に尽くされた功績が評価され、このほど、磯山陽子さん（東平在住、78歳）に法務大臣から感謝状が贈られました。磯山さんは、平成9年度から7年間にわたって友部町更生保護女性会会長を務められたほか、茨城県中央部ブロックの役員や評議委員を歴任。現在も笠間市の更生保護のために尽力されています。



市長に報告に訪れた磯山さん

日本クラフト展 “オオタガラススタジオ”が大賞を受賞

第48回日本クラフト展（日本クラフトデザイン協会主催）の入賞作品がこのほど決定し、最高賞の大賞（経済産業大臣賞）にオオタガラススタジオ（下市毛）のガラスの皿「葉一ヨウー」が選ばれました。この作品は、太田真人さん・五十畑真帆さん夫妻と姉の太田真紀さんが共同制作したもので、モザイクの小さなパーツを並べて溶かし、凝縮された世界の無限の広がり表現したそうです。芸術の村にある工房では、吹きガラスによる日用品が制作されているほか、最近では陶芸家との合作にも取り組んでいます。



日本クラフト大賞（経済産業大臣賞）受賞作品「葉一ヨウー」

大人も子どもも救急学習 ～第2回子どもフェスティバル～

11月29日、笠間市子ども会育成連合会と笠間市消防本部の共催による「第2回子どもフェスティバル～子ども救急フェスタ」が笠間市総合公園で行われました。

同フェスタでは、はしご車搭乗体験や応急手当体験、消火体験、心肺蘇生法体験などが行われ、参加した小学生とその保護者合わせて約150人が防災意識を高めました。また、チーム対抗で行われた消火リレーを通して、連携や連帯の大切さも学びました。



チーム対抗バケツリレー（消火体験）